

令和8年2月9日  
あぶくま信用金庫

## 福島国際研究教育機構（F-REI）との連携協力協定の締結について

あぶくま信用金庫（福島県南相馬市、理事長 太田 福裕）は、福島国際研究教育機構（F-REI）（福島県双葉郡浪江町、理事長 山崎 光悦）と、連携協力協定を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本連携協力協定に基づき、当金庫が保有するきめ細かな地域の情報共有に加え、取引先事業者との個別具体的なマッチングや交流の機会創出など、双方が持つ知見や機能を有効活用した協働活動を推進することにより、地元経済界との連携を密にした研究開発、事業化、人材確保・育成等に貢献していくことといたしました。

また、本連携に留まらず、当金庫を通じて全国254の信用金庫、店舗数7千店舗・役職員10万人の信用金庫業界の全国ネットワークを活用するとともに、信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫を本連携の「協力機関」として位置付け、必要に応じて支援・協力・個別事業への参画をお願いし、その総合力により、この新しい取り組みを進展させてまいります。

### 記

#### 1. 連携協力協定の目的

双方が持つ知見や機能を有効活用した協働活動の推進により、福島県浜通り地域の復興及び発展、ならびに福島や東北の創造的復興、更には日本創生の牽引に寄与することを目的に連携協力協定締結書を締結する。

#### 2. 連携協力協定締結日

令和8年2月9日（月）

#### 3. 連携協力協定の概要

- (1) 信用金庫のネットワークを活用した地元企業の強みをF-REIと繋ぐ
- (2) 地域の研究開発ニーズ及び課題等に関する情報共有及び支援
- (3) 研究成果を踏まえた事業化（スタートアップ等）に関する情報共有及び支援
- (4) F-REIの研究成果等の周知・情報発信
- (5) 地域の産業化を担う人材の確保・育成



#### 左より

- ・福島国際研究教育機構 (F-REI)  
高谷理事、山崎理事長
- ・あぶくま信用金庫  
太田理事長
- ・信金中央金庫 東北支店  
瀬戸支店長

#### 4. 連携協力協定に伴う「記念講演会、交流会・懇親会」

ホテル丸屋グランデ 2F サクシードにおいて、福島国際研究教育機構（F-REI）の山崎理事長によるF-REIの取組みについて講演いただくとともに、当金庫のお取引先の若手経営者・後継者で構成する「あぶくま元気塾」の会員事業者など、当地域の個性的で魅力あふれる経営者の皆様約60名が集い、新たな連携と挑戦に向けた取組みの始まりの機会となりました。



### あぶくま信用金庫と福島国際研究教育機構との 連携協力協定に関する協定書締結



あぶくま信用金庫と福島国際研究教育機構（F-REI）は、双方が持つ知見や機能を有効活用した協働活動の推進により、福島県浜通り地域の復興及び発展、ならびに福島や東北の創造的復興、更には日本創生の牽引に寄与することを目的に連携協力協定締結書を締結する。



#### 【連携・協力】

- 信用金庫のネットワークを活用した地元企業の強みをF-REIと繋ぐ
- 地域の研究開発ニーズ及び課題等に関する情報共有及び支援
- 研究成果を踏まえた事業化（スタートアップ等）に関する情報共有及び支援
- F-REIの研究成果等の周知・情報発信
- 地域の産業化を担う人材の確保・育成

#### あぶくま信用金庫とF-REIの共通する思い

- ・ 福島の社会課題解決は、世界の社会課題解決につながる
- ・ 地元経済界との連携を密にした研究開発、事業化、人材確保・育成等にご貢献

【参考】主な連携事項の内容

**福島国際研究教育機構とあぶくま信用金庫との主な連携事項について**

- ◆ 福島国際研究教育機構とあぶくま信用金庫は、福島県浜通り地域の復興及び発展、ならびに福島や東北の創造的復興、さらには日本創生の牽引に寄与することを目的とした連携協力協定を締結し、下記事項において協力連携した取組を実施してまいります。
- ◆ 福島国際研究教育機構、あぶくま信用金庫において、双方が持つ知見や機能を有効活用した協働活動を推進することにより、地元経済界との連携を密にした研究開発、事業化、人材確保・育成等に貢献してまいります。
- ◆ あぶくま信用金庫では、福島県、東北地区を含めた全国の信用金庫のネットワークを活用するとともに、信用金庫業界の中央金融機関である信金中央金庫の機能(創業支援、販路拡大支援、経営改善支援など中小企業のライフステージに応じた各種サポート、自治体等に対するコンサルティング機能など)を活用してまいります。

**1 福島国際研究教育機構の活動に関する理解醸成、認知度向上に関すること**

- 福島国際研究教育機構の活動等にかかる関連情報の発信に加え、信用金庫業界のネットワークも活用して関連情報を発信することにより、福島県浜通り地域はもとより、福島県内外における理解を促進し、認知度向上を図る。

**2 地域の研究開発ニーズおよび課題等に関する情報共有、支援に関すること**

- 同機構の研究成果を地域社会に還元し、福島全体の経済活性化に積極的かつ効果的に貢献するべく、地元経済界との連携を密にした研究開発、事業化について双方が協力して取り組んでいく。
- 双方において、信用金庫業界のネットワークを活用したビジネスマッチング(企業紹介、ビジネスフェアや個別商談会でのマッチングの機会の提供など)にかかる情報共有、支援に取り組んでいく。

**3 福島国際研究教育機構の研究成果を踏まえた事業化(スタートアップ等)にかかる情報共有、支援に関すること**

- あぶくま信用金庫は、地元金融機関として、福島県浜通り地域に進出する企業や地元で創業する事業者、新たな分野等に事業拡大する事業者等に対し、個別案件として金融面での支援に取り組んでいる。
- 今回の協定を機に、同機構との緊密な連携を図り、融資やファンドの利活用により、当該事業者に対する金融面の支援体制を強化していく。
- さらに、あぶくま信用金庫は、信用金庫業界の中央金融機関である信金中央金庫の機能(例えば、創業支援、販路拡大支援、経営改善支援など中小企業のライフステージに応じたサポート)を活用して支援していく。

#### 4 福島国際研究教育機構による研究成果等の周知・情報発信に関すること

- 福島国際研究教育機構の研究成果等にかかる関連情報の発信に加え、信用金庫業界のネットワークも活用して関連情報を発信することにより、福島県浜通り地域はもとより、福島県内外における理解を促進し、認知度向上を図る。
- さらに、あぶくま信用金庫が本支店における営業活動を通じて、関連情報の周知・PRを行うなど、情報発信に取り組んでいく。

#### 5 地域の産業化を担う人材の確保・育成に関すること

- 双方が協力して、福島県浜通り地域に進出する企業や地元で創業する事業者、新たな分野等に事業拡大する事業者等の経営者向けに、各種講演会、セミナー、交流・マッチングの機会を創出するなど、地域の人材確保・育成の取組みを実施する。

#### 6 その他

- その他、双方において協議の上、必要と認める事項について取り組んでいく。

【参考】連携先の概要



|      |  |
|------|--|
| 名称   | 福島国際研究教育機構（F-R-E-I）  |
| 代表者  | 理事長 山崎 光悦  |
| 所在地等 | F-REI 本部<br>〒979-1521 福島県双葉郡浪江町権現堂矢沢町 6 番地 1<br>ふれあいセンターなみえ 内<br>TEL 0240-41-9970（代表）<br>URL <a href="https://www.f-rei.go.jp/">https://www.f-rei.go.jp/</a>   |
| 法人概要 | <p>福島国際研究教育機構（Fukushima Institute for Research, Education and Innovation 略称：「F-REI：エフレイ」）は、福島復興再生特別措置法に基づき、令和 5 年 4 月 1 日に設立された特殊法人です。</p> <p>福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。</p> <p>F-REI は、<b>次の 4 つの機能</b>を併せ持ち、これらの機能を複合的に結びつけることで、国内外に効果を波及させていきます。</p> <p>① 研究開発、② 産業化、③ 人材育成、④ 司令塔</p> <p>また、福島ならではの優位性を発揮できる <b>5 つの研究分野</b>において、世界トップ水準の研究開発を実施します。世界でも類を見ないほどの複合的な災害を経験した福島に、日本を代表する世界水準の研究拠点をづくりあげ、「創造的復興の中核拠点」として、福島・世界の課題の解決と産業創生につながる研究に取り組みます。</p> <p>さらに、分野を越えてそれぞれの研究成果を融合させ、発展させていくことで、「創造的復興の中核拠点」として、世界に誇れる研究開発をリードしていきます。</p> <p>① ロボット、② 農林水産、③ エネルギー、<br/>④ 放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用<br/>⑤ 原子力災害に関するデータや知見の集積・発信</p> |

以 上

<お問い合わせ>

あぶくま信用金庫 総合企画部  
電話 0244-23-5132（担当：藤村）